

# 雪合戦に歓声響く

一 直  
すっしーず



①元気にプレーする子どもたち

てしかがえこまち推進協議会人財育成部会(萩原寛暢部会長)では3月6日、摩周観光文化センターグラウンドで、町内の小中学生を対象に「てしかが子ども雪合戦」を開催しました。この催しは同協議会が、町内の子どもたちの地域を越えた仲間づくりや、もっと雪を楽しくてほしいと企画したものです。この日は、釧路地域では向かうところ敵なしで、14年連続で地域代表として雪合戦の全国大会へ出場し、活躍している「直すっしーず」のメンバーが協力。子どもたちに、競技としての雪合戦ルールや、雪球の作り方を教えるなど、連携した取り組みとなりました。

大会には、約60人の小中学生

## 外国語情報発信がスタート

えこまち推進協情報部会

外国語情報発信がスタート。えこまち推進協情報部会。この間、ウェブサイトがどのくらい閲覧されているかを測るための最も一般的な指標であるページビュー数が一日平均約7千500、多いときには一日1万3千を記録するなど、地域観光情報発信の拠点として十分な結果を残しています。

外国語版の作成については、日本語版がオープンした直後から

外国語版の作成については、日本語版がオープンした直後から、積極的に情報提供を進めていく」と話しています。

山本部長は「通訳案内士加傾向にある外国人観光客に対応したもので、温泉の入り方などが漫画で解説されるなど、分かりやすい内容となっています。」



①新しく追加された外国語版ポータルサイト

## 外国語ポータルサイトがオープン

てしかがえこまち推進協議会情報部会(山本和之部会長)は、昨年の4月1日に弟子屈町観光ポータルサイト「弟子屈ナビ」をオープンしましたが、この度、その外国語版がオープンしました。

が参加。春の陽気となった快晴の空の下、心地よい汗を流し、大きな歓声を響かせていました。萩原部会長は「好天に恵ま

れ大成功に終わった。子どもたちも大変楽しそうに体験していたので、今後も継続して取り組んでいきたい」と話していました。

# 安全・安心に暮らせるまちづくりと観光交流拠点の再生を目指し

## 弟子屈市街地の整備が始まりました

弟子屈中学校校舎改築等工事(文部科学省)、弟子屈中学校屋体改築等工事(国土交通省)に着工し、いよいよ弟子屈市街地の整備が始まりました。

弟子屈中学校校舎改築工事ほか6件で総額12億6,517万6,500円の工事費で、来年の3月10日までの工期を予定しています。中学校周辺整備の完成は、平成25年度を予定しています。平成22年度は、皆さんの憩いの広場や学校生徒が利用する中学校周辺外構、地域の防災拠点の機能を有する広場の実施設計を行うほか、中学校玄関前などの外構工事の実施を予定しています。

観光交流拠点となる道の駅周辺整備については、平成23年のオープンを目指して進めていきます。平成22年度は、旧欧羅巴(ヨーロッパ)民芸館の耐震改修工事やトイレの新築工事、道の駅周辺外構の実実施設計を予定しています。

旧国立病院跡地は、町民の皆さんと来訪者が憩える親水公園として整備します。平成22年度は、公園の実実施設計を行います。

### 市街地整備計画

整備内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度
交流館耐震改修		設計・改修工事	改築工事・IT設備
トイレ新設		設計・新設工事	渡り廊下等工事
観光交流広場整備	用地	設計	整備工事

  

整備内容	平成22年度	平成23年度
(仮称)河川公園整備	用地・設計	整備工事

  

整備内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
中学校校舎改築(文部科学省)		改築工事			
中学校・屋体(避難空間)耐震改築		改築工事			
総合給食センター耐震改築			改築工事		
中学校玄関前等外構		設計・工事			
旧中学校校舎解体除去		調査・設計	解体工事		
旧中学校校舎跡地等広場整備		用地	調査・設計	広場工事	
地域防災施設(貯水槽・発電・放送施設)			施設工事		
旧給食センター防災備蓄庫耐震改修		用地	調査・設計	改修工事	
道路・遊歩道整備			調査・設計	道路工事	
情報板・防災マップ作成(関連)					整備・作成

問い合わせ先/役場建設課都市計画係 ☎482-2941 (課直通)

## 2LAKeARtGARERyから

昨年12月にオープンした、川湯温泉市街地で空き店舗を活用したギャラリー「2LAKeARtGARERy」では、3月2日から30日まで「陶の時計展～子ども達の造形～」と題し、摩周丘幼稚園(鈴木幸栄園長)の園児たちが作った陶の時計が展示されました。

作品展には、園児40人が卒園制作として作った作品が展示されました。その個性には大人を圧倒するような強烈なパワーがあり、訪れた観光客の目を驚かせていました。

同ギャラリーでは4月1日から、ブラックルームで企画展として地元写真家の小笹純弥写真展「水の花、水の根」を開催します。弟子屈の「水」や「氷」を撮影する川湯在住のカメラマン小笹さんの、現時点での集大成の個展です。

併設のレッドルームでは「摩周多夢窯作品展」を行いますので、お誘い合わせの上、ぜひご覧ください。

※2LAKeARtGARERyの開館時間が3月7日から変更になりました。新しい開館時間は、正午～19時です。休館日は毎週月曜日です。ただし、月末・月初めは、作品入れ替えのため閉館することがあります。



①② 摩周丘幼稚園児の作品

③ 小笹さんの作品「フロストフラワー」

問い合わせ先/写真・陶芸等展示施設管理運営受託業者 株式会社ツーリズムてしかが ☎483-2101